



島袋

しまふみ

史

ふみ

ゆいクリニック院長 産婦人科医

作り直したので、満足いく
自宅兼診療所ができた。
た。

実際に開業してからは、
自分のやりたいことを追求
できる仕事のやりがいは大
きいですが、経営の大変さ
を実感する毎日です。

禁煙外来やピルの処方な
ど大きな病院の産婦人科外
来ではできなかったので、
開業して自分がやりたい医
療ができるようになったと
思います。親子の絆作りを

妊娠中から産後を通してサ
ポートしたいと思って始め
た診療所ですが、まだ十分
な体制ができていないので、
これからもよりよい医療を
目指して頑張っていきたい
と思っています。

産婦人科医の視点からコ
ラム執筆を依頼されたかも
しれませんが、一般の産婦
人科医とはちよつと変わっ
ている私です。これがスタ
ンダードということはある
り無いのですが、診療や日
常の事などいろいろと書い
ていきたいと思えますので
よろしく願います。

南風

「と言われて、それまで
考えたこともなかった開業
を思い立ちました。」

大学入学のために沖縄に
来て25年、うちなー嫁にな
って20年、産婦人科医にな
って18年たちました。医師
国家試験の1カ月前に生ま
れた長女は19歳ですが、4
番目の次男はまだ4歳。子
育て真っ最中です。

3番目の子を妊娠中に上
司から「そんなにいろいろ
とこだわってやりたいこと
があるんだったら開業した
ら」と言われて、それまで
考えたこともなかった開業
を思い立ちました。

とはいえずぐに計画が進
んだわけではなく、そんな
大変なこと絶対反対と家族
からの大反対にあいまし
た。その後も、完全に納得
したわけではないといいつ
つも土地探し、設計、開業
準備と小児科医の夫が全面
的に協力してくれて、開業
を思い立ってから4年後に
開業しました。設計には時
間を掛けた方が良いという
設計士さんの勧めもあつて
設計には約2年掛けて検討
を重ねました。設計に時間
を掛けて図面の上で何度も

よりよい医療目指して

+

琉球新報 2014年7月5日

+